

第64回 金沢市民体育大会 パワーリフティング競技 兼第33回石川県ベンチプレス選手権大会

日時	令和3年6月27日（日） 受付・検量8:30 競技開始10:00
会場	金沢市古府西1-8 (株)日本美装内
主催	金沢市・金沢市教育委員会・金沢市体育協会・金沢市パワーリフティング協会
共催	石川県パワーリフティング協会
出場資格	令和3年度に於いてJPA選手登録済みの14歳以上の男女。 但し、石川県協会登録選手に限る。 参加選手はJPAホームページでのオンライン手続きにより選手登録を完了しておくこと。
競技規定	JPAルールによるフルギア・ノーギアベンチプレス競技 <input type="checkbox"/> ノーギア：ベルト、リストラップ可。シングレットを原則とするが、スパッツでも可とする <input type="checkbox"/> フルギア：ベルト、リストラップ、ベンチシャツ可。シングレット着用 <input type="checkbox"/> フルギア競技とノーギア競技は同時進行。ダブルエントリーは不可
出場階級	男子：53・59・66・74・83・93・105・120・120kg超級 女子：43・47・52・57・63・69・76・84・84kg超級
参加費	1,000円（当日会場でお支払い下さい）
表彰	フルギア、ノーギア部門ともに男女別、各階級3位まで表彰 最優秀選手賞、フルギア、ノーギア各部門の男女各1名（フォーミュラ重量の上位選手）
申込先	参加申込書に必要事項を記入し送付の事（当日申し込み不可） 〒929-1174 かほく市浜北八38-8 石川県パワーリフティング協会 事務局 山口真矢
申込締め切り	令和3年6月11日（金） 必着
その他	① 石川県外選手のオープン参加は不可です ② 審判・陪審員・補助員は、石川県内在住の関係者に限定します。 ③ 会場内では新型コロナウイルス感染症対策を厳守してください。 ④ 開会式・閉会式は行いません。競技開始等は、アナウンスにご注意下さい。 ⑤ ゴミは各自持ち帰りをお願いいたします。 ⑥ 新型コロナウイルス感染拡大により急遽中止、延期になる場合は石川県パワーリフティング協会ホームページに掲載します。
問合せ先	大会事務局 尾山 登志子 090-9446-7870 山口 真矢 090-8790-3400

新型コロナウイルス感染症対策のための遵守事項

選手用

来場についての諸注意

- 1 会場入場時に、マスクの着用と手のアルコール消毒を行って下さい。
- 2 新型コロナウイルスの感染拡大の観点から参加選手は、大会当日の朝、ご自宅にて検温と体調確認（発熱、咳、咽頭痛などの有無）をして下さい。「健康状況申告書」に記入され、会場入口にて提出のこと
- 3 会場入口にて、検温の結果、37.5℃以上の発熱があると認められた方や体調不良と思われる方は、「健康状況報告書」を提出されても、入場をお断りし、お帰りいただきます。
- 4 無観客で開催します。出場選手のご家族、友人、知人であっても、観戦・応援はできません。

競技進行上の注意

- 1 試技中以外は、可能な限りマスクを着用して下さい。
- 2 ノーギア大会のため、セコンド無しとします。
- 3 試技及びアップ時、待機者の間隔は2 m程度を確保して下さい。
- 4 飛沫感染防止の為、通常県大会で使用している炭酸マグネシウム（粉タイプ）は使用しません。代わりに、液体チョークを個人で用意下さい。液体チョークは、コスチュームチェック時にチェックします。
ベビーパウダーを使用する選手は、固形タイプのベビーパウダーをご用意下さい。

その他

- 1 検量場所では、検量する人と選手1名のみとします。待機者の間隔は2 m程度を確保して下さい。
- 2 コスチュームチェックには、検査員と選手1名のみとします。待機者の間隔は2 m程度を確保して下さい。

以上の他、JPAのホームページで「新型コロナウイルス感染症対策運用ガイドライン」をご確認下さい。
<https://www.jp-powerlifting.or.jp/archives/22349>

石川県パワーリフティング協会

新型コロナウイルス感染症対策のための遵守事項

大会役員用

来場についての諸注意

- 1 会場入場時に、マスクの着用と手のアルコール消毒を行って下さい。
- 2 新型コロナウイルスの感染拡大の観点から参加選手は、大会当日の朝、ご自宅にて検温と体調確認（発熱、咳、咽頭痛などの有無）をして下さい。「健康状況申告書」に記入され、会場入口にて提出のこと
- 3 会場入口にて、検温の結果、37.5℃以上の発熱があると認められた方や体調不良と思われる方は、「健康状況報告書」を提出されても、入場をお断りし、お帰りいただきます。

競技進行上の注意

- 1 補助員は全員マスクと滑り止め付き軍手を着用して下さい。ベンチプレスのセンター補助員はフェイスシールドも着用して下さい。また、シャフトは都度消毒用アルコールで拭いて下さい。
- 2 審判員は、マスクの着用。主審は、フェイスシールドも併せて着用して下さい（協会でご用意します）。
- 3 検量場所では、検量する人と選手1名のみとします。待機者の間隔は2m程度を確保して下さい。
- 4 コスチュームチェックは、検査員と選手1名のみとします。待機者の間隔は2m程度を確保して下さい。

その他

- 1 手でドアノブに触れないように、会場のドア、窓は開放して下さい。
- 2 役員席、放送係、陪審員席は、人の間隔を2m程度開けて下さい。
困難な場合は、隣の席の間に、段ボール、ビニール幕等で間仕切りをして下さい。
- 3 会場入口に感染対策実施中のポスター掲示を行う。

以上の他、JPAのホームページで「新型コロナウイルス感染症対策運用ガイドライン」をご確認下さい。
<https://www.jpa-powerlifting.or.jp/archives/22349>

石川県パワーリフティング協会

